

2021 年度韓国スプリングセミナー・オンライン体験記

2022 年の春期休暇に韓国の漢陽大学が主催するオンラインスプリングスクールが行われ、15 日間の韓国語研修に参加しました。昨年新潟大学に入学して約 1 年間初修外国語として韓国語を学ぶうちに、韓国語運用能力の中でも会話能力と聞き取り能力を高めたいという明確な目標を持つようになりました。そこで、春期休暇という語学学習に集中できる機会を利用し、異文化交流を行いながら韓国語を深く学びたいと思い、プログラムに参加しました。

授業は、全員が受講する韓国語総合講座と選択制の特別授業からなっていたため、特別授業を追加で受講することによって、発音や書き取りなど、自分の学習目的や希望に合わせて授業を組み立てることができました。韓国語総合講座は 50 分の授業が午前中に 3 回行われ、韓国人の先生から韓国語のみで文法や語彙を教わりました。プログラム開始前にはレベルテストが行われ、韓国語能力の近い学生同士が同じクラスに分けられるため、安心して授業を受けることができたほか、積極的に発言をしやすい環境で学ぶことができました。

プログラム参加前にオンラインで説明会があり、前年度プログラムに参加した学生から授業が韓国語のみで行われるということと、授業を受けるうちに韓国語を聞き取れるようになるということを知り、本当に聞き取ることができるのだろうかと不安に感じましたが、実際に授業を受けてみると、初日は 7 割ほどしか聞き取れなかった韓国語も、最終日になるとほとんど聞き取れるようになっていました。

韓国語総合講座では、語彙、文法、読解、聞き取りが 1 冊に詰まった漢陽大学のデジタルテキストを用いて、文法の基礎力を身につけるところから会話に応用するところまで学ぶことができました。授業では Zoom のブレイクアウトルームの機能を用いたクラスメイトとの 1 対 1 の会話練習があったため、自分の言いたいことを瞬時に表現する力が鍛えられ、クラスメイトの発音を聞くことが自分の発音を見直すきっかけにもなりました。

テキストの各章では韓国の様々な伝統文化が取り上げられていたため、韓国語の文法を学びながら、韓国の文化についても知識を深めることができました。また、韓国語をより深く理解するために書籍やインターネットで韓国の政治、経済、文化について調べて知っていたことが、実際に韓国人の先生や学生に聞いてみると事実とは少し違うということがありました。交流することによって多様な文化を知ることができただけでなく、文化の違いを多様性として理解する姿勢を身につけることができたと思います。

特別授業では発音セミナーを受講し、正しい発音を指導していただきました。先生の発音に倣って発音をし、自分の発音と正しい発音の違いを指導してもらうという動作を繰り返すことによって、自分の苦手な発音や発音の癖を把握することができました。また、日本人の韓国語のイントネーションの特徴や苦手な発音について学んだことで、正確なイントネーションや発音に触れることができたと同時に、日本人が韓国語を学ぶことの面白さを実感することができました。

韓国語総合講座と特別授業に加え、漢陽大学の学生と交流できるチュータリングが週2回設けられており、韓国の学生と交流するからこそ知ることができる韓国の新しい文化について学ぶことができました。チュータリングは韓国人学生と日本人学生が異文化交流をする時間であり、積極的に発言をしたり適切な相槌を打ったりする必要があるため、韓国語運用能力の向上だけでなく、コミュニケーション能力を鍛えることにもつながりました。授業で学んだ文法をチュータリングでの会話に用いることによって、プログラム期間内に文法の学習から実践まで経験することができる点も魅力の一つです。

プログラムに参加することによって、韓国語運用能力の中でも会話能力と聞き取り能力を高めたいという目標を達成することができたほか、今後の韓国語学習における目標や目的を明確にすることができました。韓国語総合講座や特別授業、チュータリング、クラスメイトとのメールなど、1日の中で韓国語を使う時間が格段に増えたため、会話の相手や場面によって適切な韓国語を選択することの重要性を学ぶことができました。また、言いたいことを簡潔に表せる文法を知らないために話すことをあきらめるのではなく、他の表現で言い換えて話し続ける姿勢を保つことの重要性も学びました。

韓国語の聞き取りや参加費用などに対して不安を感じ、プログラムへの参加をためらう方もいらっしゃるかもしれません。しかし、韓国語で韓国語を学ぶ経験や、韓国人学生と異文化交流をすることは非常に貴重な体験であり、今後の韓国語学習に対するモチベーションも高まること間違いありません。ぜひ一度参加を検討し、新たな自分を発見してみてください。